

授業概要

経済には、なぜ変動があるのでしょうか。それは、政府の経済運営が間違ってしまった結果なののでしょうか。多分にその要因はあるかとは思いますが。しかしながら、もしそうなのだとすれば、どこがどのように間違ってしまったのか、それを修正するためにはどうすればよいのか、については、経済の仕組みを理解する必要があります。なぜ好景気と不景気は交互にやってくるのか。不景気を克服するためにはどのような施策が求められるのか。そして、そもそも「景気」とは何か。

本基礎演習では、こうした経済の仕組みを理解するために、さまざまな角度から経済というものを考えてみたい。

授業計画

第1回	オリエンテーション	第17回	回帰分析の方法1
第2回	コンピューターの機能1	第18回	回帰分析の方法2
第3回	コンピューターの機能2	第19回	回帰分析の方法3
第4回	EXCELの機能1	第20回	回帰分析の方法4
第5回	EXCELの機能2	第21回	回帰分析の方法5
第6回	EXCELの機能3	第22回	回帰分析によるモデル分析1
第7回	表の作成と計算1	第23回	回帰分析によるモデル分析2
第8回	表の作成と計算2	第24回	回帰分析によるモデル分析3
第9回	表の作成と計算3	第25回	回帰分析によるモデル分析4
第10回	表の作成と計算4	第26回	回帰分析によるモデル分析5
第11回	表の作成と計算5	第27回	回帰分析による予測1
第12回	適切なグラフの作成1	第28回	回帰分析による予測2
第13回	適切なグラフの作成2	第29回	回帰分析による予測3
第14回	適切なグラフの作成3	第30回	回帰分析による予測4
第15回	適切なグラフの作成4	第31回	まとめ（授業内容の確認）
第16回	中間テスト	第32回	期末テスト

到達目標

経営現象や経済現象を理解するためには、データを適切に分析し、的確に解釈することが必要である。本講義では、そのために必要とされるデータ処理ができるようになることが到達目標である。さらに、パソコンでデータ処理をすることによって、コンピューターが社会において果たしている役割についても、理解してもらいたい。

履修上の注意及び予習・復習

「基礎」演習とはいえ、あるいは「基礎」演習ゆえ、今後の専門科目を学ぶ上で基礎的な思考法を取得するためには、欠席、遅刻などは許されない。目に余るようなら、単位は永久に与えられることはない。また、毎回到わたって常に新しいデータを提示するので、取得したデータ分析の方法を適用して、予習と復習にあててもらいたい。

評価方法

毎回の参加状況、発表の準備状況、ならびに討議への参加状況などを踏まえて評価する。

テキスト

教科書については、できるだけ手に入りやすく、またできるだけ安価なものを考えている。したがって、基礎演習が開始された時点で、参考書を含めて指定することにする。